

## 後記

身延山短期大学教授 上田本昌

祖山学院の名称で、全国から学生を集め、仏教学・日蓮教学を中心に教育を行い、幾多の人材を世に送って来た身延山の学園に於ける機関誌『棲神』が、此の程、復刻刊行されるに至った。

これは、当初立正大学の佐々木孝憲先生の紹介で、大東出版社が復刻の労をとって下さることになったことから始る。しかし、『棲神』は創刊の頃から暫くの間は、学生によって編集された校友会誌のようなものであった。特に第一号は、騰写版刷で部数も僅少なため、現今では全く手にすることはできなくなってしまっていた。従って現在の身延山短期大学図書館でさえも、創刊から近刊までの全号を揃えることはできず、林是幹教授の所蔵本を拝借して、ようやく欠号を補うことができた。

それだけに今回の復刻刊行は、大きな意義があると言えよう。創刊号は昔のことなので騰写の技術も今とは違い、読みにくく、中には全く判読できない頁もあって、復刻に当り、収録すべきか否かの意見さえ出たが、創刊当時の『棲神』を偲ぶ上からも、とにかく登載することにした次第である。

## 後記

ここに創刊号から近刊に至るまで、欠号なく揃って復刻できたことは、学園の関係者はもとより、同窓の諸賢を始め、研究者や広く一般に至るまで、益するところ又大きく、同慶にたえないところである。

復刻に当り、最初に紹介の労をとって下さった佐々木先生や、大学図書館の欠号を補っていただいた林先生を始め、学園の各先生方、及び諸般の連絡に当たっていただいた林是晋先生、更に大東出版社の山本健純氏を始め、関係の各位に対して、厚く感謝の意を表する次第である。

この復刻版の刊行が、日蓮聖人の七百遠忌記念事業の一つとして、出版される結果となったことにも、又一層深い意義を痛感させられるものである。